

医療・看護・介護・福祉の役立つ情報、元気が出る！医労連のホームページをご覧ください

<http://www.aichi-irouren.jp/>

愛知県医労連 【秋闘速報】

発行 2008年9月16日 愛知県医労連・原書記長

連絡先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403

TEL052-883-6955 FAX052-883-6956 E-mail irouren@roren.net

<各労組・支部の「ニュース」など情報を送って下さい>
増員闘争の成果、前進情報は、ニュースですべての労組員に宣伝しましょう

医学部定員 1.5倍化へ

厚労省検討会(8/27)が 医師不足解消へ目標



毎年・医学部定員は、現在、全国で約7800人
はやくも2009年・来年度は
過去最大規模の約8,300人に増員する方針で論議

将来的に1.5倍・1万2,000人まで増やす

医師不足問題の具体策を協議する厚生労働省の「安心と希望の医療確保ビジョン」
具体化検討会(8/27)、医学部の定員について現状の150%増を目指すべきだとした『中
間とりまとめ・案』を大筋で了承しました。

現在、毎年の医学部定員は全国で約7800人ですが、これを将来的には現在の1.5倍
に相当する1万2,000人程度まで増やす、という論議です。わたしたちのこの3年間の
署名運動等の大幅増員闘争が、大きな成果を生み出しました。



厚労省は今年6月、ほぼ四半世紀にわたって医学部定員の抑制の閣議決定を撤回し、増員へ方針転換、はやくも2009年・来年度は、過去最大規模の約8,300人に増員する方針を打ち出していました。この1.5倍加は、わたしたち、日本医労連が提言をしている、経済協力開発機構(欧米先進諸国を意味・OECD加盟国)の2007年調査結果である「各国の人口1,000人当たりの平均医師数は3.0人。日本は2.0人(日本の医師数は欧米諸国の2/3しかおらず絶対的不足)の調査結果を政府厚生労働省が認めて、これを参考に現状の1.5倍を増員の数値目標としたといえます。